



No.3459

第3777回例会  
令和5年4月12日

# OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

方針「グレート・リセット 未来へ！」 会長 竹川博之

2022-23年度国際ロータリーのテーマ イマジン ローター

## ■会長報告



竹川 博之 会長

すっかり春めいて来て、暖かくなってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

本日は他クラブから4名の方がメーキャップで我々の例会にご出席頂いております。北クラブの副会長福田会員、同幹事及川会員、南クラブの会長岩原会員、同幹事松田会員です。有難うございます。今年度の5RCの会長幹事さんの内4名参加頂いているのです。本日の例会場の帯広クラブの会長幹事経験者の方々が多くいらっしゃると思いますが、まさに同期の桜とも言うべき仲間です。情報交換したり、相談したり、励ましあったりと、とても助かっております。又、本日はロータリー情報、記録保存委員会担当の外部の講師例会です。音更クラブ会員で現在、音更商工会会長の山本さんです。この20年積極的に国内外に事業展開され、社員数も200名近くに増えている企業グループを率いられている社長さんです。テーマはリーダーシップという事ですが、経営全般に亘る哲学・信念であったり、ヒトの問題の苦勞話が聞けるのではないかと私もとても楽しみにしております。私も個人的には、JC、PTA、同友会などで共に活動し良く存じ上げている方でもあります。経営の格言の中に、“社長の器で会社が決まる”というのがあります。これは業績はもとより会社の規模、風土、文化、社員の元気さ、会社に対する世評すべてが社長次第であるという事を意味しています。社長の人間性、道徳観、倫理感等が会社の大きさ、その他すべてに影響を与えるというものです。我々がロータリアンとして奉仕の精神で日々活動し、人と人との交わりあるいは社会経済活動の中において、人間として成長し、器を大きくし、そして立派な会社に成長させて行く。ロータリー活動の原点がこの点にあるのではないかと考えます。

本日の例会がメンバー各位にとって有意義なものとなる事を祈念して、会長報告と致します。

## ■ゲスト・ビジター紹介

(会長)

音更町商工会	山本 英明 会長 (音更ロータリークラブ)
帯広北ロータリークラブ	副会長 福田 和彦 会員
帯広北ロータリークラブ	幹事 及川 悟 会員
帯広南ロータリークラブ	会長 岩原 道直 会員
帯広南ロータリークラブ	幹事 松田 英明 会員

## ■プログラム

(ロータリー情報・記録保存委員会)

音更町商工会 山本 英明 会長 (音更ロータリークラブ)



リーダーシップと言うお題を小田先輩から頂きました。一口にリーダーと言っても色々な姿のリーダーがいると思います。私の経験からも様々な立場によって色々なリーダーを見てきました。カリスマ的な説得力で強力に引っ張って行くリーダー、なんとなく頼りなく見え、周りの人が支えるリーダーなど様々だと思います。

私は、静岡県沼津市の東海澱粉株式会社で社会人をスタートし、これまで様々なリーダーと出会うことが出来ました。

その一人目が当時の上司であった見城さんと言う方です。その方からは、組織のモチベーションを上げるには、組織全体に対するアプローチと個人に対するアプローチの二通りがあることを教わりました。組織全体が1つの方向に向かって行く、その雰囲気作り方など、この2つを分けて考える必要があることを学ばせて頂きました。そして“コピーを作ろうとするな”とも言われました。一般的に言われることだと思いますが、“名選手、名監督にあらず”、天才肌の選手が監督になってうまく行かないことがあります。それはある意味当たり前だと思います。選手時代は、バットを振った結果が評価されていたのだから、“なんでバットを振らないのよ”としか思わない。バットの振り方を教えられないのだから。社長や上司となった時に、振り方を言わず、“なんで振らないのよ”に陥りやすいものなのと言うことが、この“コピーを作ろうとするな”の意味だったと思っています。

そして、もう一人は、東海澱粉株式会社の創業者である神野佳さんです。神野さんから“山本君、家業と企業の違いがわかるか？”と問われました。当時の私も何となくは、その違いが分かりますが、神野さんは、実に明確でした。家業と企業の違いは、権限委譲ができていくかどうか。家業の中心には社長が居て、号令一下“右向け右”で右を向く、議論の必要はない。一方の企業とは、方向性は揃っている必要がありますが、そこに進むに当たって一定の明確な権限を委譲するのが企業である。で、その神野さんが言うには、そのどっちでも良い。家業を目指すのか？企業を目指すのか？ただ、中途半端が一番ダメ、明確にどっちを目指すのか？宣言しろ。あんたはどっちを目指すのか？とも問われました。私はただ漠然と企業を目指したいです。と答えました。1つは格好良いから、それからこの会社が実に明確に権限委譲が出来ていて、権限委譲が出来ているがゆえに責任の重さ、重い責任を楽しむと言う社員が居たり、あるいは裁量権が明確に与えられて、それがやり甲斐になったり、と言うのを目の当たりにしたからです。それで私は、企業を目指します。と答えた訳です。それからずっとそのことが頭の中にあり続けています。

その後北海道に帰って、そして社長になってから経営方針を社内に発表することに致しました。その最初にしたことは、“家業から企業へ”です。権限委譲を明確化するため権限委譲の在り方を社内に表として示しました。それは、部長職、課長職など役割に応じた権限を明確に示すためのものです。最終決定権者であることの自覚を求めるものです。

これが静岡で出会ったお二人から頂いたことで、それが今でも私の根っこにあります。

今、私が社長として心掛けること、言わば社長の仕事は、まずビジョンを見せることだと思っています。“こうやるでしょ、こうやるでしょ、そうするとこうなるよね、これって素晴らしいよね”です。で、コロナ禍の閉そく感の中で気付いたことですが、当社も食品の会社で消費量の落ち込み、利益率の低下などが起きて、その対応としてPDCAの検討や仕事・営業を科学的にやろう、との号令が掛かります。そうすると、重たくなって来るんです。そこで改めて気付きました。やはり、ビジョンを見せてワクワク感が無いとダメなんだと。会社が

儲かりましたで喜ぶのは、社長だけだと思った方が良いでしょう。従業員サイドから見れば、我々が働いて流した汗でどれだけの人が幸せになったかを実感できることが大事なんです。その為に企業が存在しているんです。だから、何のために、この仕事によって誰が喜ぶのか、誰が幸せになるのか、をわが社の経営方針として徹底的に伝えます。その上で、方向性を見せたんだから、やり方は言っちゃダメなんです。例えば、肉を食べたいと聞いて、お前は焼肉、お前はすき焼き、お前はしゃぶしゃぶ、は、言っちゃダメと言うことです。つまり、企業を目指すのであれば、やり方の裁量権は、現場に持って行くと言うことです。私は、家業から企業へを目指すので決めましたので、権限委譲することを肚に決め、やり方は言わない、考え方を伝えることにしています。

で、考え方とは、判断基準だと思います。わが社のミッションは、“つくるを食べるのもっと近くに”です、“つくる”は、生産者・農家さんを指しています。“食べる”は消費者を指しています。ここを出来るだけ近くするのがわが社の一番大きなミッションです。新入社員以外は、このミッション(言葉)がどの社員からも出てきます。つまり、それぞれの現場で発生した仕事は、“つくるを食べるのもっと近くに”になっているのか？なっていないのか？が判断基準なんです。利益が出た、出ないは、その次です。ですから、自分たちの仕事で何が出来上がっているのかを実感できる仕組みを創るのが社長の仕事だと思っています。

仕組みの一つとして社内の360°評価で不思議なことがありました。その評価の中である先輩を、丸投げする、丸投げされる、と複数の人が書いていました。一方で、別の先輩に対して、この人は、任せてくれるので仕事にやり甲斐を感じる、と書かれていました。権限の委譲として考えた場合、何が違うのか？私も考えました。で基本的には、“手を離して目を離さず”なんだと思いました。“見ててくれるかどうか”だと思います。余程のことが無いと手を出してはいけない、SOSが出たら別ですが、でも手を離さないとやり甲斐は、出ないのです。任せてもらったとの実感は出ないのです。また、逆に目を離れた途端に丸投げされたとなるわけです。多分、その違いだと思います。色々と考えさせられます。

そして、わが社では、やりたい事アンケートを年2回実施しています。今やりたい事、将来やりたい事を書いてもらっています。その、今やりたい事に書かれたことで、すぐできることはやります。やれないことは、上司がしっかり説明しています。また、将来やりたい事には、それに必要なこと、スキルを伝えています。これも重要なコミュニケーション機会です。様々な工夫から仕組みを創る。それが社長、リーダーの仕事だと思っています。

最後に最近出会ったボスとリーダーの違いが参考になっています。ご紹介いたします。

イギリスの高級百貨店「セルフリッジズ」の創業者ハリー・ゴードン・セルフリッジが言った言葉です。

- ・ボスは、部下を追い立てる ➡リーダーは、人を導く。
- ・ボスは、権威に頼る。➡リーダーは、志、善意に頼る。
- ・ボスは、恐怖を吹き込む。➡リーダーは、熱意を吹き込む。
- ・ボスは、私と言う。➡リーダーは、我々と言う。

- ・ボスは、時間通りに来いと言う。➡リーダーは、時間前にやって来る。
- ・ボスは、失敗の責任を負わせる。➡リーダーは、黙って失敗を処理する。
- ・ボスは、やり方を胸に秘める。➡リーダーは、やり方を具体的に教える。

このような言葉を胸に秘めながら具体的なアプローチを組織に対して出しています。「財を残すは下」「事業を残すは中」「人を残すは上」です。

以上、参考になることが一つでもあったなら幸いです。どうもありがとうございました。

## ■会務報告

櫻井 博一 幹事

### ①帯広南RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 4月17日(月)午後6時30分

場所 北海道ホテル

### ②帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日時 4月22日(土)午後6時30分

場所 北海道ホテル

※尚、4月20日(木)の繰下げ例会と致します。

### ③帯広北・帯広東・音更、3RC合同例会開催のご案内

日時 4月25日(火)午後0時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、帯広北RC、4月28日(金)の繰上げ例会と致します。

### ④帯広RC、夜間例会開催のご案内

日時 4月26日(水)午後6時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

### ⑤帯広南RC、5月1日(月)の例会は、休会と致します。

帯広東RC、5月2日(火)の例会は、休会と致します。

帯広RC、5月3日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広西RC、5月4日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広北RC、5月5日(金)の例会は、祝日のため休会と致します。

## 【ニコニコ献金】

(親睦活動委員)

<竹川 博之 会員>

同期の北クラブ・南クラブの会長・幹事に、例会に参加して頂きました。とてもうれしく心より歓迎させていただきます。

<三井 真 会員>

11番テーブル100%達成です。

<誕生記念日祝(4月)>

五十嵐聖二 会員

木野村英明 会員

<配偶者様お誕生記念日祝(4月)>

千葉 直樹 会員

<結婚記念日祝(4月)>

林 浩史 会員

## 【出席報告】

会員総数:88名(内 免除会員3名)

出席者数:50名(内 免除会員0名 内zoom参加者2名)

本日の出席率:58.8%

## ■次週プログラム予定

4月19日(水)「新会員卓話」

(プログラム委員会)



↑携帯サイトが  
できました。  
バーコードリー  
ダーで読み込む  
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日

●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F

TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 千葉 直樹・副委員長 / 五十嵐聖二・玉木 健

委員 / 内木 敬典・荒井 純一・成田 浩之・金山 紀久

●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>

